

平成 30 年 10 月 19 日  
関東鉄道株式会社

弊社社員によるバス運転中のスマートフォン閲覧と誤解される行為に関するご報告とお詫び

この度は、標記の件について、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今般、弊社社員がバスの運転席付近にスマートフォンを置いて運転している画像が SNS に投稿されました。スマートフォンは、画面を閲覧しながら運転しているとの誤解を招く場所に置かれていたことから、直ちに社内における調査を実施し、以下の通りの事実関係が判明しましたのでご報告いたします。

## 1. 事実関係

- ① 平成 30 年 10 月 19 日に弊社の運転者がバスの運転中にスマートフォン画面を閲覧していると思われる画像が SNS に投稿されていることについてのお問い合わせをいただき、弊社で問題を把握しました。
- ② 当該 SNS を確認したところ、平成 30 年 10 月 18 日付でご指摘の通りの画像が投稿されていました。
- ③ 直ちに社内調査を実施した結果、運転者が特定でき、当該運転者からのヒアリング及びドライブレコーダー映像の解析を実施しました。
- ④ ヒアリング及びドライブレコーダー映像の解析の結果、当該運転者は緊急連絡対応のためスマートフォンを運転席付近に置き、投稿画像が撮影されたタイミングでメール受信があり画面が光ってしまったとのことで、運転中のスマートフォンの操作及び閲覧は行っていないことを確認しました。

## 2. 再発防止策

- ① 弊社では、運転中手の届く範囲にスマートフォンを置くこと及びバス車内でのスマートフォン操作を禁止しており、当該運転者はこれに違反する行為を行っておりました。
- ② 弊社全運転者に対し、上記規程の厳守を徹底する旨の通達を出しました。
- ③ ドライブレコーダーを用いたスマートフォン保管位置や使用についての定期確認を強化します。
- ④ 道路交通法をはじめとする法令遵守及び安全運転に関する教育を強化します。

弊社では、「安全輸送」を最優先とし、教育並びに日々の点呼において運転中のスマートフォン使用禁止に取り組んで参りましたが、今般、お客様に誤解を与える行為が発生してしまったことを社員一同深く反省しております。

関東鉄道では、この度の問題を厳粛に受け止め、上記の再発防止策の実践に取り組んで参ります。

以上